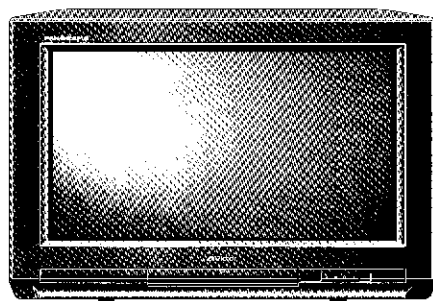


**BSチューナー内蔵
ビクターワイドテレビ**

 型名 **AV-28F2**
AV-32F2
AV-28X2
AV-28E2

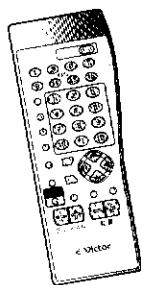
△ご使用の前に**安全上のご注意**(別冊P.2~5ページ)を必ずお読みください。

There are important safety precautions another instruction booklet. Please have someone who reads Japanese explain them to you.



付属品を確認してください。

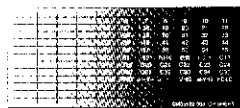
●万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



リモコン


 単4電池 2本
(動作確認用)


アンテナコネクター



局名シール

お買い上げいただきありがとうございます

ご使用の前にこの取扱説明書および別冊の共通取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

テレビを見る
設定する
接続する
音源はたまたま、接続する

テレビを見るまえに

次の準備はお済みですか？まだでしたら、参照ページをご覧になり準備をしてください。

1. アンテナをつなぐ 別冊のP.8～11



2. ビデオやBSコーダーなどの機器を接続する P.26～32



3. 電源プラグを差し込む 家庭用コンセント(交流100V)に差し込みます。



4. リモコンに電池を入れる P.38



5. テレビの設定をする P.13～19

各種設定の中の基本設定は必ず設定してください。設定が正しくされていないと、きちんと操作できない場合があります。

目次

テレビを見るまえに 2

目次 3

テレビを見る 4

ふだんの使い方 4

画面サイズを選ぶ 6

タイマー機能を使う 8

BS機能のないビデオでBSを録画するときの便利な機能 11

ゲーム機をつないで遊ぶときの便利な機能 12

各種設定 13

基本設定

メニューの基本操作 13

時計合わせをする 14

BSアンテナへの電源供給の設定をする 14

BSアンテナの入力レベルを確認するには 15

ビデオ2入力端子の設定をする 15

チャンネル合わせをする 16

登録した受信チャンネルを変更するには 17

チャンネル合わせした内容を変更するには 18

CATVを見るときは 19

CATVチャンネルを直接選べるようにする 19

効率良く節電するには 20

節電機能の組み合わせを設定するには 20

電源オートオフ機能を個別に設定するには 21

E.E.センサーの効果を確かめるには 21

お好みの映像に調節する 22

お好みの音質に調節する 23

お好みの色調を選ぶ 24

4:3の映像をパノラマサイズで表示するには 24

ビデオ1からの信号をモニター出力させるには 25

BSの独立音声を聞くには 25

その他の設定

接続する 26 ~ 32

故障かな?と思ったらまず確かめて 33 ~ 36

各部のはたらきと参照ページ 37、38

主な仕様 39

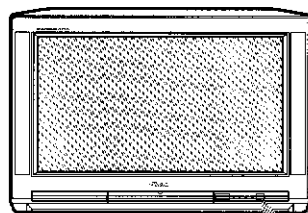
テレビを見る

設定する

接続する

テレビを見る

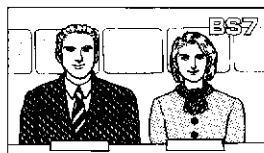
テレビ本体のボタンの説明は37ページをご覧ください。



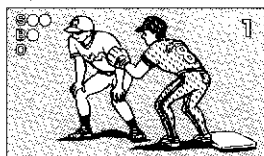
3

チャンネルを選ぶ

●BSを見るとき.....

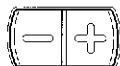


●VHF/UHF/CATVを見るとき.....



順番に

チャンネルを選ぶ



チャンネル

チャンネル+ → 1.....12

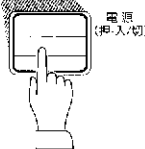
チャンネル- ← 12.....1

●選べるチャンネルを変更したいときは18ページをご覧ください。

1

電源を入れる

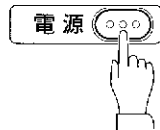
電源ランプが赤く点灯します。



4

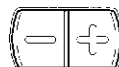
電源を切る

次に電源を入れるときは、リモコン側で行えます。



2

音量を調節する



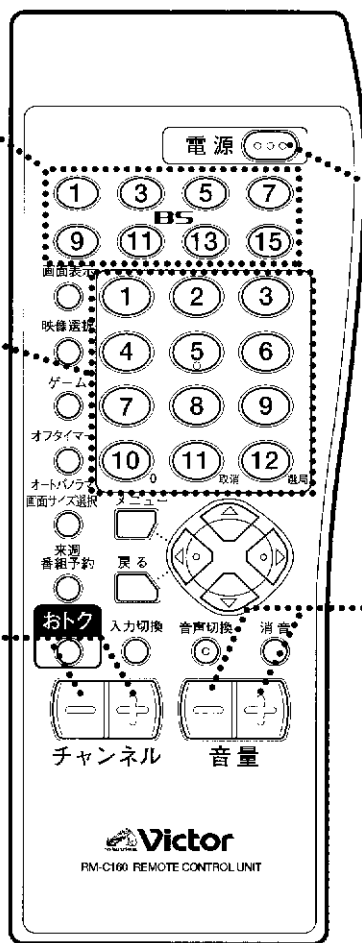
音量

音量+

大きくなる

音量-

小さくなる

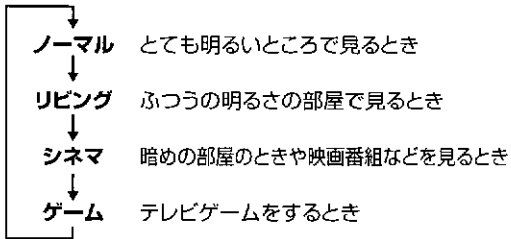


英語は外国人のための説明です

To use the Remote, aim it to the remote sensor on the TV. You can also use the buttons on the TV.

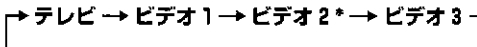
- 1 Press [電源] button on the front panel to turn on the TV. The [電源] lamp lights red.
- 2 Press [音量+/-] button to adjust the volume level when you turn on the TV.
- 3 Press one of the Channel buttons to select a preset channel to watch TV.
- 4 Press [電源] button on the Remote to turn off TV. You can use [電源] button on the Remote next time.

状況に合わせて最適な映像設定を選ぶ



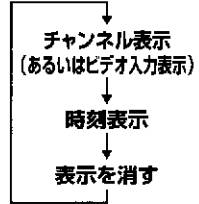
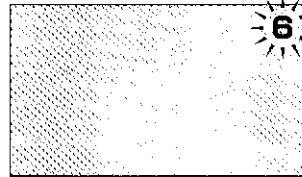
●それぞれの映像設定を自分好みの設定に微調整したいときは「お好みの映像に調節する」をご覧ください。(P.22)

ビデオの画面に切り換える



*BSデコーダー接続しているときは、ビデオ2は選べません。(P.15)

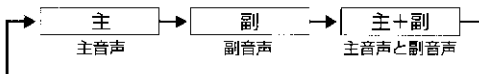
チャンネルや時刻を表示する



●映像が映っていないときは、表示を消すことはできません。



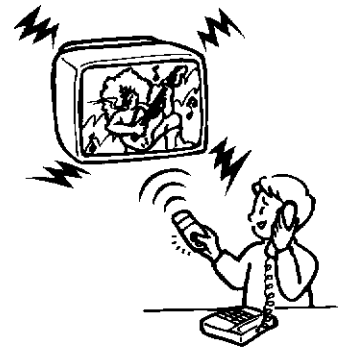
二重音声放送のとき音声を切り換える



- ステレオ放送中に雑音が入るときは音声切換ボタンを押して、音声をモノラルにすると聞きやすくなります。
- WOWOWなどのBS有料放送の音声はBSデコーダー側で選んでください。

とっさに音を消す

もう一度押すと元の音量に戻ります。



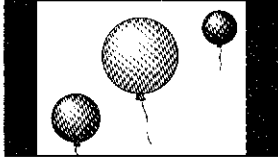
画面サイズを選ぶ

画面サイズの種類について

本機では、次の画面サイズで映像をお楽しみいただけます

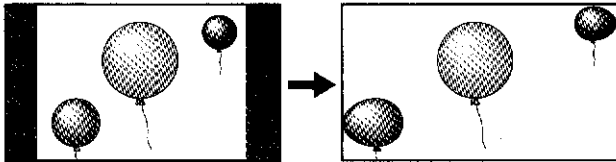
レギュラー (テレビ番組をオリジナルのサイズ映す)

従来のテレビの映像は、横と縦の比率が4:3となっています。この映像を、オリジナルのサイズで映します。左右に黒帯が残ります。



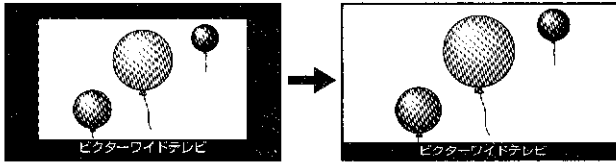
パンorama (テレビ番組を画面いっぱいに拡大する)

従来のテレビの映像 (4:3) を、不自然に見えないように横長の画面いっぱいに拡大します。



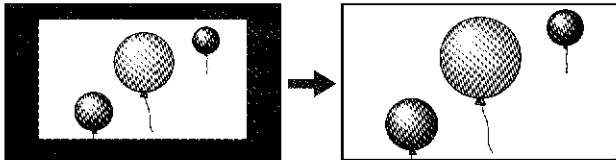
字幕panorama (字幕入りの映画番組を見る)

下側に字幕の入った映画番組の字幕部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。



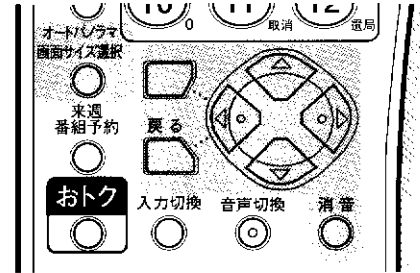
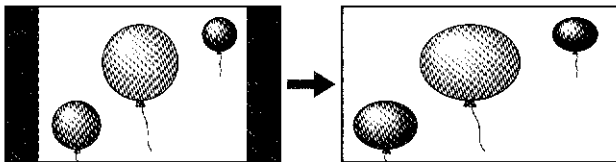
シネマ (映画番組を見る)

劇場サイズの映画番組や映画ソフトを黒帯が見えないように拡大します。映像によっては黒帯が残ることがあります。



フル (ゲームをする/ハイビジョン番組を見る)

テレビゲームの映像をそのまま横に拡大します。
ハイビジョン放送の映像をそのまま画面いっぱいに映します。



メニューの基本操作の説明は13ページです。

画面サイズのご利用について

ワイド画像でない従来 (通常) の 4 : 3 の映像をパノrama、字幕パノrama、シネマサイズでご覧になると、周辺画像の一部が見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、レギュラーモードでご覧になれます。

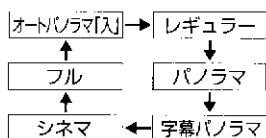
映像の見え方について

このテレビは各種の画面サイズ選択機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。

著作権の侵害について

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面サイズ選択機能 (パノrama) 等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

画面サイズを選ぶ

オートパノラマ
画面サイズ選択

画面サイズを自動的に選択するとき

オートパノラマ「入」を選びます。

「パノラマ(レギュラー)」、「字幕パノラマ」「シネマ」の中から最適な画面サイズが選ばれます。

- オートパノラマ中、4:3の映像をパノラマサイズで表示させたいときは24ページをご覧ください。

オートパノラマ中は

オートパノラマ機能が自動的に最適な画面サイズに切り換えています。そのため、場面が変わったときなどに画面サイズが大きく変わり、不自然に見えることがあります。故障ではありません。

- 黒帯のある映画番組や暗い映像では、判別のために数秒間かかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは、オートパノラマ「入」以外を選び画面サイズを固定してください。

ワイドクリアビジョン放送を受信すると画面に「ワイドED」と表示され、画面サイズはシネマに切り換わります。

- 受信状態が悪いときは正常に動作しないことがあります。

字幕やスコアが画面からはみ出すとき

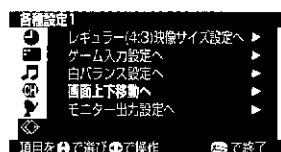
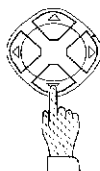
メニュー
「画面上下移動」

画面から字幕やスコアなどがはみ出してしまうときに、画面位置を調節してください。

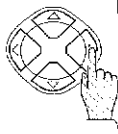
1. メニューを表示する



2. 各種設定1の「画面上下移動」を選ぶ



3. 画面上下移動画面を表示する



画面上下移動 ▲



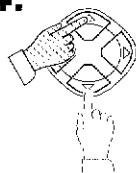
●で設定◎で標準



◎で前画面

◎で終了

4. 画面を移動する

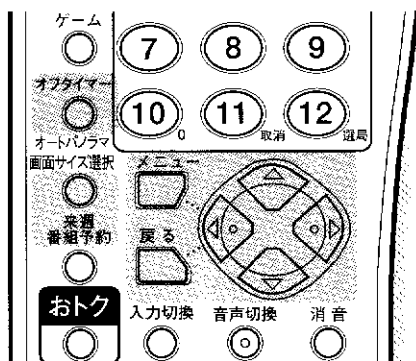


▲：画面の映像を上へずらす

▼：画面の映像を下へずらす

- レギュラーサイズでご覧になっているときは、画面上下移動はできません。
- 画面サイズを切り換えると、画面上下移動の設定は解除されます。
- 画面位置を標準位置へ戻すときは、消音ボタンを押します。

タイマー機能を使う



メニューの基本操作の
説明は13ページです。

設定した時間が経つと自動的にテレビを消す

オフタイマー

テレビを見ていて、寝てしまいそうなときなどに設定しておくことで消し忘れを防げます。

オフタイマー



0分 → 30分 → 60分

120分 ← 90分 ←

設定した時間の3分前になると残り時間が表示されます。

設定時間を変更するには

再度、オフタイマーボタンを押して、時間を設定しなおします。

キャンセルするには

再度、オフタイマーボタンを押して「0分」を選びます。

ご注意

タイマー予約したときは、必ずリモコンの電源ボタンでテレビの電源を切ってください。

テレビ本体の電源ボタンでテレビの電源を切るとオンタイマー機能は動きません。

テレビを目覚ましにする

メニュー 「おはようタイマー設定」

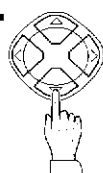
設定した時刻になると自動的にテレビの電源が入ります。

●おはようタイマー設定をするには、時計合わせの設定が必要です (P.14)。

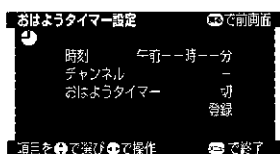
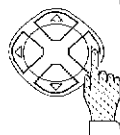
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「おはようタイマー設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定を「入」にする

△ または ▽ で項目を選び

◀ または ▶ で設定を変える

時刻

: 毎日テレビに電源を入れる時刻を設定します。

チャンネル

: 電源が入ったときに表示させるチャンネルを指定します。

おはようタイマー

: タイマーを動作させるときは「入」、動作させないときは「切」を選びます。

5. 設定を登録する

▽ で「登録」を選び ▶ で登録する

●タイマー予約 (おはようタイマー、番組予約、来週番組予約) されると、本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

●既に電源が入っているときにおはようタイマーが動作するとチャンネル切換のみ行われます。

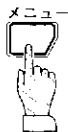
一週間以内に放送される番組をオンタイマー予約する

メニュー 「番組予約タイマー設定」

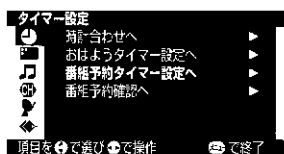
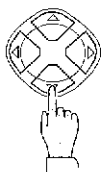
一週間以内に放送されるテレビ番組を、あらかじめ4つまでタイマー予約することができます。

- 番組予約設定をするには、時計合わせの設定が必要です (P.14)。
- 予約できる番組数は、「来週番組予約」と合わせて4番組までです。

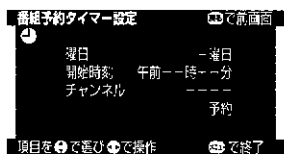
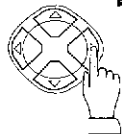
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「番組予約タイマー設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定する

△ または ▽ で項目を選び

◀ または ▶ で設定を変える

曜日 : 予約する番組が放送される曜日を設定します。

開始時刻 : 番組の開始時刻を設定します。

チャンネル : 番組のチャンネルを設定します。

5. 予約する

▽ で「予約」を選び ▶ で予約する

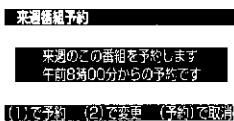
今見ている番組を来週も見逃したくない

来週番組予約

番組を見ているとき、「来週も見たい、見逃したくない」と思ったとき簡単に番組をタイマー予約することができます。

- 来週番組予約をするには、時計合わせの設定が必要です (P.14)。
- 予約できる番組数は、「番組予約タイマー設定」と合わせて4番組までです。

1. 予約したい番組中に「来週番組予約」ボタンを押す



2. 予約時刻を確認する

予約時刻を変えたいときは、リモコンの2ボタンを押し、別の候補を表示させます。

- 予約時刻の候補は、曜日や時間帯により1つ~3つ用意されています。詳しくは、次ページの表をご覧ください。

3. リモコンのチャンネル1ボタンを押す



「番組予約を登録しました」と表示されます。

- タイマー予約 (おはようタイマー、番組予約、来週番組予約) されると、本体前面のオンタイマーランプが点灯します。
- 既に電源が入っているときに来週番組予約が動作すると、チャンネル切替のみ行われます。
- その日に予約が入っているときは、電源を入れてから約15秒経過すると「本日番組予約があります」と表示されます。また、動作3分前になると⊖マークが表示され、まもなくタイマーが動作することを知らせます。

タイマー機能を使う(つづき)

もっと便利に!

月曜日～土曜日

現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分		
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	
午後 1時	午後 1時 00分	午後 0時 00分	午後 1時 30分
午後 2時	午後 2時 00分	午後 1時 00分	午後 2時 30分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 2時 00分	午後 3時 30分
午後 4時	午後 4時 00分	午後 3時 00分	午後 4時 30分
午後 5時	午後 5時 00分	午後 5時 30分	午後 4時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 7時 00分	午後 7時 30分
午後 9時	午後 9時 00分	午後 9時 30分	
午後 10時	午後 10時 00分	午後 9時 00分	午後 10時 30分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	

日曜日

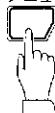
現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分	午後 11時 00分	
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	午前 8時 00分
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	午前 10時 00分
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	
午後 1時	午後 1時 00分	午後 1時 30分	
午後 2時	午後 2時 00分	午後 1時 00分	午後 0時 00分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 2時 00分	
午後 4時	午後 4時 00分	午後 3時 00分	
午後 5時	午後 5時 00分	午後 4時 00分	午後 5時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 7時 00分	
午後 9時	午後 9時 00分		
午後 10時	午後 10時 00分	午後 10時 30分	午後 9時 00分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	午後 9時 30分

タイマー予約の確認 取り消し・変更をする

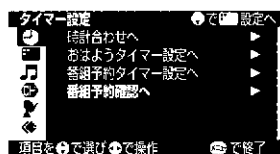
メニュー 「番組予約タイマー設定」

来週番組予約と番組予約タイマーで予約した内容の確認、取り消し、変更ができます。

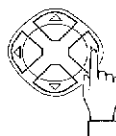
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「番組予約確認へ」を選ぶ



3. 番組予約確認画面を表示する



予約を取り消したい

1. △ ▼ ボタンで消したい予約を選ぶ
2. リモコンの「消音」ボタンを押す

予約を変更したい

1. △ ▼ ボタンで消したい予約を選ぶ
2. ▷ ボタンを押す
3. △ ▼ ボタンで変更したい項目に合わせる
4. ◀ ▶ ボタンで変更する
5. ▼ ボタンで「予約」を選び、▷ ボタンで予約する

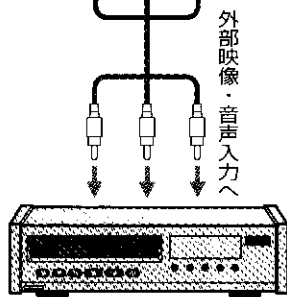
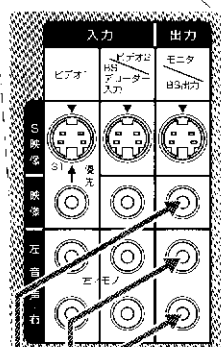
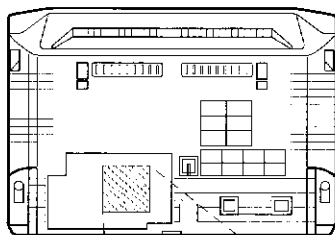
「番組予約を登録しました」と表示されます。

BS機能のないビデオでBSを録画するときの便利な機能

メニュー 「BSチャンネル固定」

本機のBSチューナーを利用して、BS機能のないビデオデッキでBSチャンネルを裏番組録画することができます。

テレビを見る



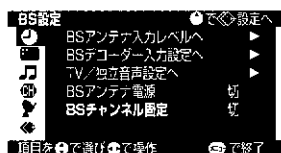
ビデオデッキ

1. ①……⑮ 録画したいBSチャンネルを選ぶ

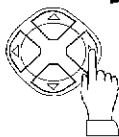
必要に応じて音声切換 (P.5) やTV / 独立音声設定 (P.25) を行います。(BSデコーダーやMUSE-NTSCコンバーターの音声はそれぞれの機器で選びます。)

2. メニューを表示する

3. BS設定画面の「BSチャンネル固定」を選ぶ



4. 設定を「入」にする



「入」: BSチャンネルが固定され、モニター出力からは選んだBSチャンネルの映像と音声が出力されます。・BSチャンネル固定中はテレビ前面のBSCH固定ランプが赤く点灯します。

●設定を「入」にしたとき、S映像端子からは映像信号は出力されません。

「切」: BSチャンネル固定は解除され、モニター出力端子からは現在ご覧になっている映像と音声が出力されます。

5. メニューを終了する

6. ビデオデッキで録画をする

- ・ビデオデッキの入力を「外部」に切り換えます。
- ・録画したい番組が始まりましたら、録画ボタンを押します。(ビデオデッキ側の操作については、ビデオデッキの取扱説明書をお読みください。)

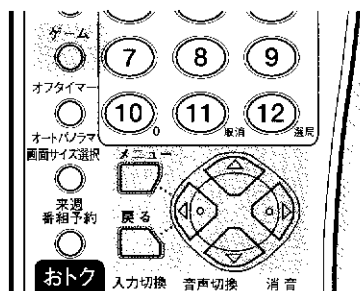
7. 録画中に他の番組を見たいときは、チャンネルボタンを押します。(裏番組録画)

- ・BS以外であれば録画中でもご覧になれます。

8. 録画が終わったら、「BSチャンネル固定」の設定を「切」に戻す

- ・BSチャンネル固定が解除され、テレビ前面のBSCH固定ランプが消えます。
- BSチャンネル固定中は、他のBSチャンネルは選局できません。
- BS裏番組録画中は、テレビの電源は切らないでください。電源を切るとモニター出力端子からはBSチャンネルの映像と音声が出力されなくなります。

ゲーム機をつないで遊ぶときの便利な機能

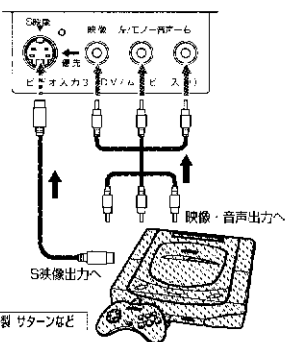


メニューの基本操作の説明は13ページです。

ゲームボタンを押すだけで、「映像選択」「ビデオ入力」「画面サイズ」の設定を一度に切り換えることができます。

1. ゲーム機をビデオ3につなぐ

- ゲーム機の取扱説明書も合わせてお読みください。



2. ゲームボタンを押す

映像選択は「ゲーム」、画面サイズは「フル」、ビデオ入力は「ビデオ3」が選択されます。

ゲームボタン	入
映像選択	ゲーム
画面サイズ	フル

3. ゲーム機の電源を入れる

4. ゲームをして遊ぶ

5. ゲームを楽しんだあとは、ゲームボタンを押して、ゲームボタン「切」にする。

もとのチャンネル(あるいはビデオ入力)に戻ります。

- ゲームボタンを押すと、10時00分や11時00分など正時になると現在時刻を点滅表示します。遊びすぎ防止にお役立てください。(「時計合わせ」(P.14) をしておく必要があります。)
- ビデオ入力3以外にゲーム機を接続するときは、メニューの「ゲーム入力設定」で切換先を変更することができます。(右の説明をご覧ください。)

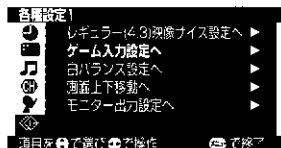
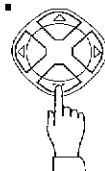
ゲームボタンを押したときに切り換わるビデオ入力を変えるには メニュー「ゲーム入力設定」

ゲームボタンを押すと、ここで設定したビデオ入力に連動して切り換わるようになります。

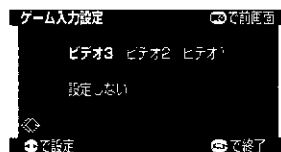
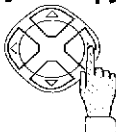
1. メニューを表示する



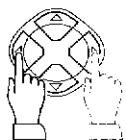
2. 各種設定1画面の「ゲーム入力設定へ」を選ぶ



3. 「ゲーム入力設定」画面を表示する



4. 設定を変更する



ビデオ3 : ゲームボタンを押したときビデオ3に切り換わります。

ビデオ2 : ゲームボタンを押したときビデオ2に切り換わります。

ビデオ1 : ゲームボタンを押したときビデオ1に切り換わります。

設定しない : ゲームボタンを押したとき入力切換は行われません。

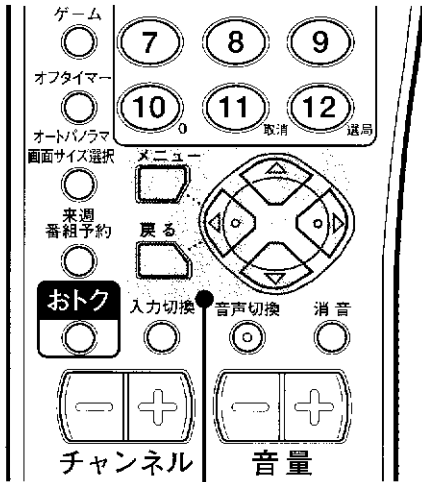
5. メニューを終了する



- BSデコーダーを本機につないでいるときは「ビデオ2」は選択できません(P.15)。



各種設定

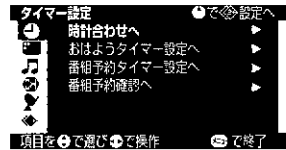


メニューの操作で
使用するボタンです

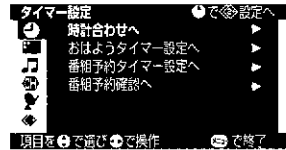
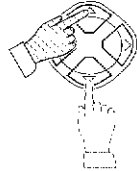
メニューの基本操作

テレビの設定をしたり、オンタイマーなどの便利な機能を利用するときに必要な操作です。

1. メニューを表示する



2. 項目を選ぶ



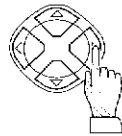
項目をひとつずつ送る場合は

△または▽ボタンを1回ずつ押します。

ページ毎に送るには

△または▽ボタンを押したままにします。しばらくするとページ毎に送られます。

3. 設定画面を表示する



手順2のとき選択項目の右端に▶が付いているとき設定画面を表示させます。



●このとき、ひとつ前の画面に戻りたいときは、リモコンの「戻る」ボタンを押します。

4. 設定する



△ または ▽ で項目を選び
◀ または ▶ で設定を変える

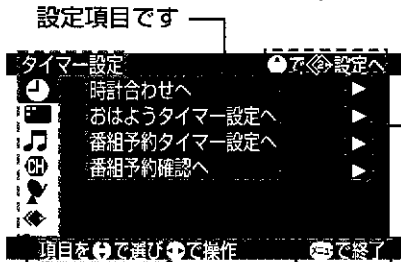
5. 設定が終わったら、メニューを終了する



メニューの画面について

メニューの選択画面を表示したところ

さらに、設定画面があることを示します



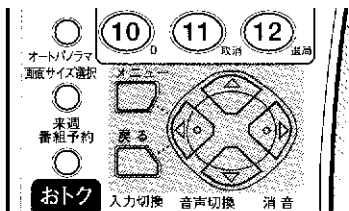
メニューの操作方法を表示します

設定内容を示す
タイトルとアイコンです

- 🕒 タイマー設定画面
- 📺 映像設定画面
- 🎵 音声設定画面
- 📶 チャンネル設定画面
- 📡 BS設定画面
- ⏪ 各種設定1画面
- ⏩ 各種設定2画面

設定する

各種設定



メニューの基本操作の
説明は13ページです。

時計合わせをする

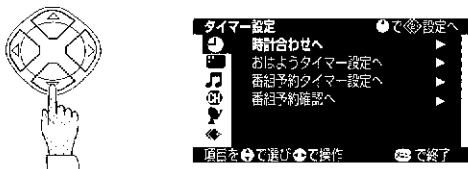
メニュー 「時計合わせ」

本機に内蔵している時計の時刻を合わせます。時刻を設定しないとタイマー予約機能が使えません。

●タイマー予約機能には、「おはようタイマー」「番組予約タイマー」「来週番組予約」があります。

1. メニューを表示する

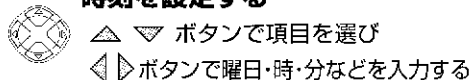
2. タイマー設定画面の「時計合わせへ」を選ぶ



3. 「時計合わせ」画面を表示する



4. 時刻を設定する



5. 時計をスタートする

- ▽ ボタンで「開始」を選び
- ▶ ボタンで時計をスタートさせます。
- ・画面に時刻が表示されます。

●時刻を表示したままにしたいときは、リモコンの画面表示ボタンを押し「時刻表示」を選んでください (P.5)。

●コンセントを抜くと時計は解除されます。再度時計合わせをしてください。

BSアンテナ(コンバーター)への電源供給の設定をする

メニュー 「BSアンテナ電源」

BSアンテナ設置時の設定です。

BSアンテナ(コンバーター)へ本機から電源を供給するかどうかを設定します。

1. BSチャンネルを選ぶ



2. メニューを表示する



3. BS設定画面の「BSアンテナ電源」を選ぶ



4. 設定をする



押す度に「入」と「切」が切り換わります。

入(運動)：本機からBSアンテナのコンバーターに電源を供給するとき

切：本機から電源を供給しないとき

●共聴アンテナの場合や他のBS機器から電源を供給するときは「切」にします。

5. メニューを終了する





●共聴アンテナなど、他の機器から電源を供給しているときに、BSアンテナ電源を「入(運動)」にすると「BSアンテナ電源を確認下さい」と表示されます。


このメッセージが表示されたときには、設定を「切」にしてください。また、設定を「切」にしたときにBSが映らなくなる場合は、BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられます。販売店に確認してください。

BSアンテナの入カレベルを確認するには

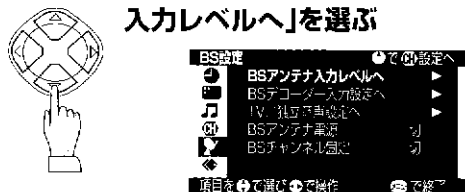
メニュー 「BSアンテナ入力レベル」

BSアンテナ設置時、BSアンテナの向きを調節するのにお使いください。

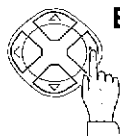
1.   放送されているBSチャンネルを選ぶ

2.  メニューを表示する

3. BS設定画面の「BSアンテナ入力レベルへ」を選ぶ




4. 入力レベル確認画面を表示し、BSアンテナの向きを調節する



MAXの数値に近づくように、アンテナの向きを調節します。



調整中に表示された入力レベルの最大値を表示します。

5.  メニューを終了する




ビデオ2入力端子の設定をする

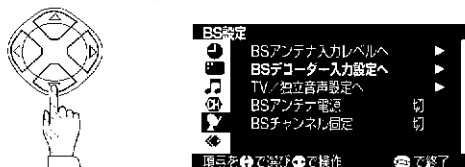
メニュー 「BSデコーダー入力設定」

テレビ後面のビデオ2入力端子は、BSデコーダー入力端子と兼用になっています。

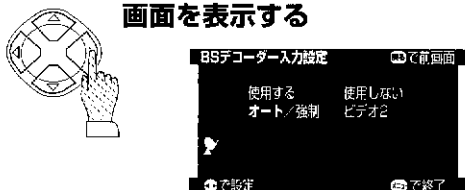
接続機器によりどちらの使い方をするかを設定する必要があります。

1.  メニューを表示する

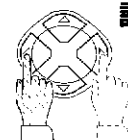
2. BS設定画面の「BSデコーダ入力設定へ」を選ぶ



3. 「BSデコーダー入力設定」画面を表示する




4. 設定をする



使用する「オート」：ビデオ2入力端子にBSデコーダーやMUSE-NTSCコンバーターを接続するとき

使用する「強制」：将来、衛星を利用した新方式の放送を受信するとき

使用しない「ビデオ2」：ビデオ2入力端子にビデオ機器を接続するとき

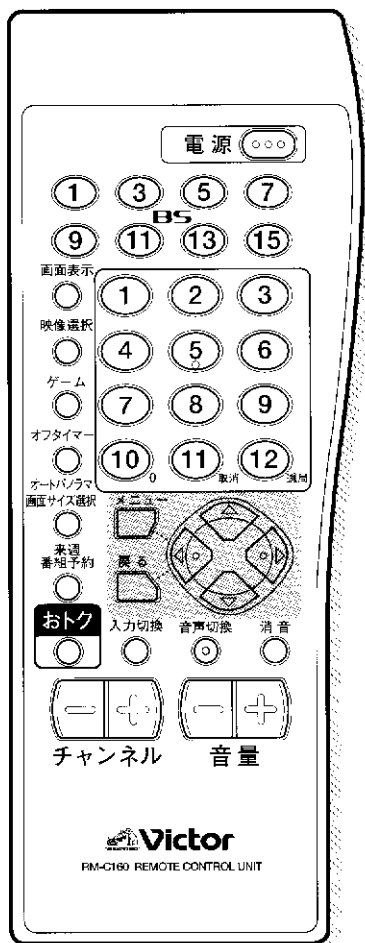
5.  メニューを終了する



●BSチャンネル固定中はBSデコーダー入力設定はできません。

設定する

各種設定



メニューの基本操作の
説明は13ページです。

チャンネル合わせをする

メニュー 「地域チャンネル設定」

地域番号を指定するだけで、簡単にしかも一括してチャンネル合わせを行えます。

- 地域番号については、別冊の共通取扱説明書をご覧ください。

1. 地域番号を調べる

お住まいの地域に近い地域番号を探します。

- このとき受信したい放送局が、最も多く割り振られている地域番号を選んでください。

2. チャンネルボタンを押す

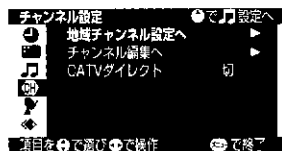


- ・TVモードにするための操作です。VHFかUHFのチャンネルを選んでください。

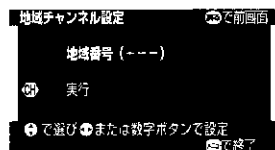
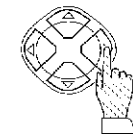
3. メニューを表示する



4. チャンネル設定画面の「地域チャンネル設定へ」を選ぶ

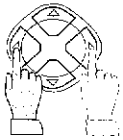


5. 「地域チャンネル設定」画面を表示する

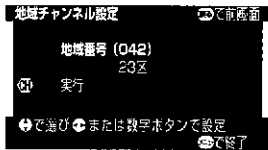


(次ページへつづく)

6. 地域番号を入力する



手順 1 で調べた地域番号が表示されるまで押し続けます。

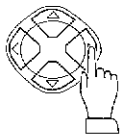


- チャンネルボタン1から10を押して地域番号を設定することもできます
- ・10 ボタンは数字の「0」として使います。
- ・(例) 23区 (042) を設定するとき→0 ボタン・4 ボタン・2 ボタンを押す。

7. 「実行」に合わせる



8. 実行する



受信チャンネルが設定され、設定結果が表示されます。

リモコン	奥指	表示	リモコン	受信	表示
1	CH 1	1	7	CH 38	7
2	CH 14	2	8	CH 8	8
3	CH 3	3	9	CH 42	9
4	CH 4	4	10	CH 10	10
5	CH 16	5	11	CH 46	11
6	CH 6	6	12	CH 12	12

項目を で選び で受信を変更 で終了

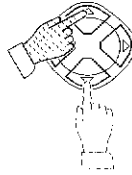
- 設定した受信チャンネルを他のチャンネルに変更したいときは、設定結果表示中に右の操作をしてください。

9. メニューを終了する

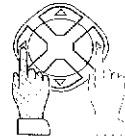


登録した受信チャンネルを変更するには

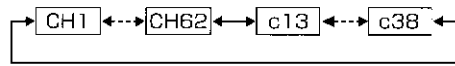
1. 変更したい受信チャンネルを選ぶ



2. 受信チャンネルを変更する



目的のチャンネルが表示されるまで送り続けます。

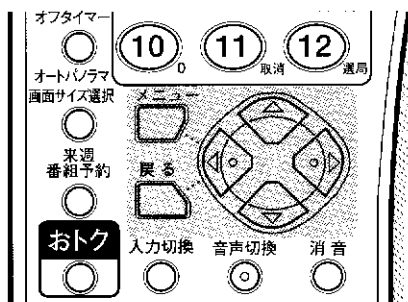


3. メニューを終了する



- 受信チャンネルが「-----」の表示になっているチャンネルはここでは変更できません。18ページのチャンネル編集で受信チャンネルを追加登録してください。

各種設定



メニューの基本操作の
説明は13ページです。

チャンネル合わせした 内容を変更するには

メニュー 「チャンネル編集」

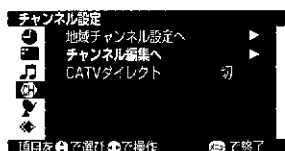
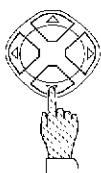
チャンネル合わせした内容を変更したり、ひとつずつチャンネル合わせを行うときに使います。チャンネル編集では、次の編集が行えます。

- ・受信チャンネルの追加
- ・受信チャンネルの変更
- ・画面に表示するチャンネル番号の変更
- ・受信状態が悪いときに、きれいに映すために微調整する「ファイン調整」
- ・チャンネル+/-ボタンを押したときに、スキップさせるかを決める「スキップ設定」

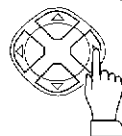
1. メニュー メニューを表示する



2. チャンネル設定画面の「チャンネル編集へ」を選ぶ



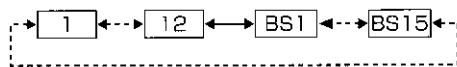
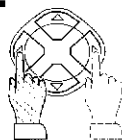
3. 編集画面を表示する



チャンネル編集		で前画面
リモコンボタン	1	
受信チャンネル	CH 1	
ファイン調整	00	
表示	1	
スキップ	しない	

項目を+で選び-で操作 で終了

4. 編集したいリモコンボタンの番号を選ぶ



5. チャンネル編集を行う

- △ または ▽ で項目を選び
- ◀ または ▶ で設定を変える

受信チャンネル : 受信したいチャンネルの番号を表示させます。

ファイン調整 : 受信状態が悪いときに微調整してください。最も映像が綺麗に映るように調整します。

表示 : 画面に表示するチャンネル番号を選びます。

スキップ : チャンネル+/-ボタンを押したときにスキップするかしないかを決めます。放送を受信していない場合は、「スキップする」に設定します。

●BSチャンネルの編集は、スキップ設定のみ行えます。

6. 他のチャンネルボタンの内容を編集したいときには手順4,5を繰り返します。

7. メニュー メニューを終了する



(右上につづく)

CATV(ケーブルテレビ)を見るときは

CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV会社にご相談ください。

CATVを見るための準備

- CATV会社と受信契約をする
- CATVケーブルを接続する
- CATVのチャンネル合わせをする

CATVのチャンネル合わせをするには

リモコンのチャンネルボタン1から12に、空きがあるときにCATVのチャンネル合わせを行います。

・前ページの「チャンネル編集」のなかで、CATVチャンネルを登録します。
手順5のときに受信したいCATVチャンネルを選んでください。

CATVのチャンネル数が多く、リモコンのチャンネルボタンにCATVチャンネルを登録することができないとき

・CATVチャンネルを直接選局できるように設定できます。
設定方法については、右の説明をご覧ください。

CATVチャンネルを直接選べるようにする

メニュー「CATVダイレクト」

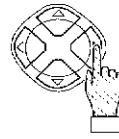
1. メニューを表示する



2. チャンネル設定画面の「CATVダイレクト」を選ぶ



3. 設定を「入」にする



「入」: CATVチャンネルが直接選局できるようになります。
「切」: チャンネル合わせをしないと選局できません。

4. メニューを終了する



CATVダイレクトの設定を「入」にしたときのチャンネルの選び方

1桁でチャンネル番号を選びます。

例1: チャンネル3を選局するには



例2: チャンネル12を選局するには



例3: CATVのチャンネル13を選局するには

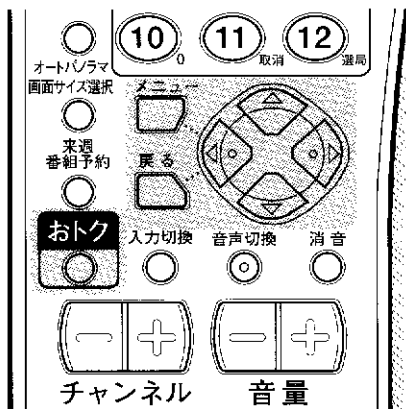


1桁のチャンネルを選局するとき、以下の方法でも選局することができます。

例1: ③を押して少し待つ

例2: ③を押して⑫(選局)を押す

各種設定



メニューの基本操作の
説明は13ページです。

効率良く節電するには

3つのおトク機能(電源オートオフ機能)とE.E.センサー機能を効率良く組み合わせて節電することができます。

おトク機能(電源オートオフ機能)

・不要な電源を自動的にカットする機能です。

●BS アンテナ電源：

BS チャンネルを見ていないときやBS チャンネル固定を「入」にしていないときに、BS コンバーターへの電源供給を自動的に切ります。

●無信号電源オートオフ：

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了後やビデオの終了などで、映像信号がなくなったとき、約4分間経過すると電源を切ります。

●無操作電源オートオフ：

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。約3時間なにも操作しなかったときに電源を切ります。

E.E.センサー機能

Ecology & Economy (目にやさしい消費電力) + Electronic Eye (電子の目) の略です。

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になる上、目にやさしい機能です。

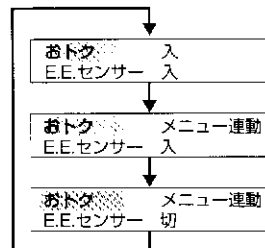
節電機能の組み合わせを設定するには

おトク



おトク	入
E.E.センサー	入

：最も効率よく節電したいときに選びます。
3つのおトク機能(電源オートオフ機能)とE.E.センサー機能のすべてを入にします。



おトク	メニュー連動
E.E.センサー	入

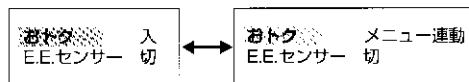
：3種類のおトク機能(電源オートオフ機能)の入/切はメニューで個別に設定します。設定は次ページをご覧ください。
E.E.センサー機能は「入」になります。

おトク	メニュー連動
E.E.センサー	切

：3種類のおトク機能(電源オートオフ機能)の入/切はメニューで個別に設定します。設定は次ページをご覧ください。
E.E.センサー機能は「切」になります。

●E.E.センサーを「入」にすると本体前面のE.E.センサーランプが点灯します。

●映像選択で「シネマ」を選択しているときはE.E.センサーは「切」になります。このときは、次のどちらかから選択してください。



電源オートオフ機能を個別に設定するには

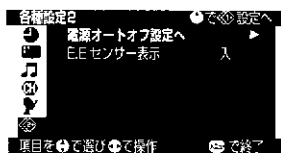
メニュー「電源オートオフ設定」

おトクボタンで「おトクメニュー連動」を選択したとき、ここで「する」に設定した電源オートオフが動くようになります。

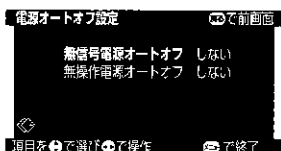
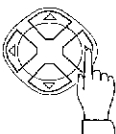
1. メニューを表示する



2. 各種設定2画面の「電源オートオフ設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定をする

- △ または ▽ で項目を選び
- ◀ または ▶ で設定を変える
- する : オートオフ機能を使う
- しない : オートオフ機能を使わない

5. メニューを終了する



- BSアンテナ電源の設定については、14ページをご覧ください。

E.E.センサーの効果を確認するには

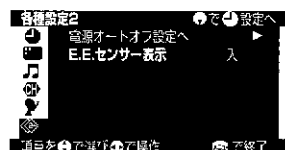
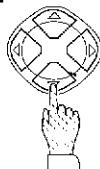
メニュー「E.E.センサー表示」

E.E.センサーを使ったとき、どのように画面の明るさが変わるかを確認することができます。

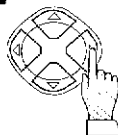
1. メニューを表示する



2. 各種設定2画面の「E.E.センサー表示」を選ぶ



3. 設定を「入」にする



「入」: E.E.センサーの効果を確認するとき選びます。
おトクボタンを押したときに♡マークが表示され、E.E.センサーの動作を確認することができます。

おトク	入
E.E.センサー	入 ♡♡♡♡

- 部屋が暗くなるに従い♡マークがたくさん表示されます。
- 「切」: E.E.センサーの効果を確認する必要がないとき選びます。

4. メニューを終了する



各種設定

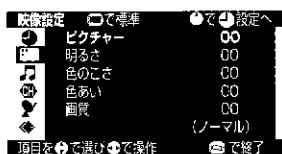
お好みの映像に調節する

「ノーマル」「リビング」「シネマ」「ゲーム」の映像設定をお好みにあわせて調節できます。

1. メニューを表示する

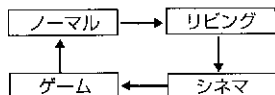


2. 映像設定画面を表示する



3. 調節したい映像設定を選ぶ

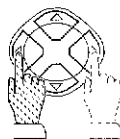
映像選択



4. 調節したい項目を選ぶ



5. 好みの状態に調節する



色のこさ
||..... 00
 ●で操作 ◀で前画面 ●で終了

設定項目	◀	▶	調節の目安
ピクチャー	暗く・淡く	明るく・濃く	明るさ・色の濃さを大まかに決める
明るさ	暗く	明るく	見やすい明るさに
色のこさ	淡く	濃く	交互に調節して
色あい	赤っぽく	緑っぽく	健康的な肌色に
画質	やわらか	くっきり	好みのりんかくに

- ▲ ▼ ボタンあるいは「戻る」ボタンを押すと手順4の画面に戻ります。繰り返し、別の項目の調整をしてください。

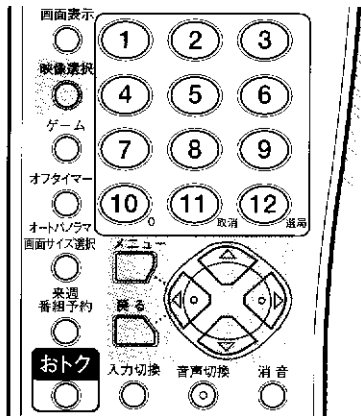
6. 他の映像選択(シネマ、ゲームなど)を調節するときには手順3～5を繰り返す

7. メニューを終了する



- 映像設定値を標準値に戻したいときは、手順4あるいは手順5のときに「消音ボタン」を押してください。

(右上につづく)



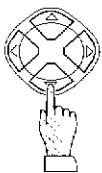
メニューの基本操作の
説明は13ページです。

好みの音質に調節する

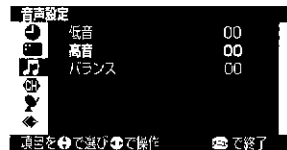
1. メニューを表示する



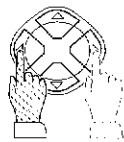
2. 音声設定画面を表示する



3. 調節したい音声設定の項目を選ぶ



4. 好みの状態に調節する



調節項目	◀	▶
低音	低音を弱める	低音を強める
高音	高音を弱める	高音を強める
バランス	左の音を大きく	右の音を大きく

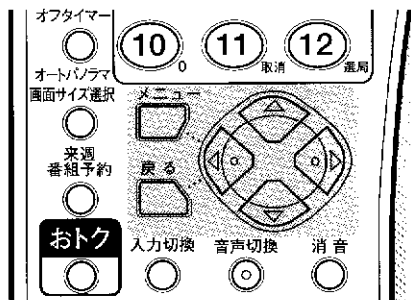
●手順3、4を繰り返して必要な項目をすべて調節します。

5. メニューを終了する



(右上につづく)

各種設定



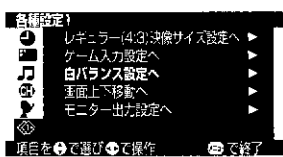
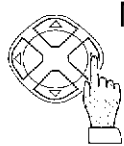

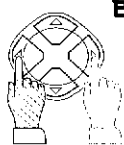


メニューの基本操作の
説明は13ページです。

お好みの色調を選ぶ


メニュー「白バランス設定」

画面全体の色調を選ぶことができます。

- 
メニューを表示する
- 
各種設定1画面の「白バランス設定へ」を選ぶ

- 
「白バランス設定」画面を表示する

- 
色調を選ぶ

低：赤身が少し強くなる（暖かになる）

中：標準


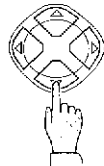
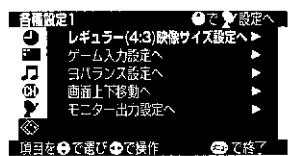
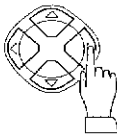
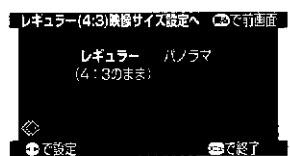

高：青みが少し強くなる（さわやかになる）
- 
メニューを終了する

●映像選択で「シネマ」を選択しているときは白バランス設定はできません。


オートパノラマのときに 4:3の映像をパノラマサイズ で表示するには

メニュー「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」

オートパノラマのとき、従来のテレビ番組（画面サイズ4:3）を画面いっぱいには拡大して映すか（パノラマ）、そのままのサイズで映すか（レギュラー）を設定します。工場出荷時はレギュラーサイズが選ばれています。

- 
メニューを表示する
- 各種設定1画面の「レギュラー(4:3)映像サイズ設定へ」を選ぶ**


- 設定画面を表示する**


- 
画面サイズを選ぶ

パノラマ：4:3の画面をいっぱいには広げて映します。

レギュラー：4:3の映像をオリジナルサイズで映します。
- 
メニューを終了する

ビデオ1からの信号を モニター出力させるには

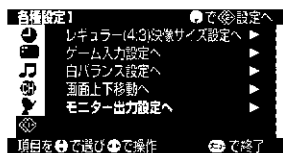
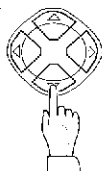
メニュー 「モニター出力設定」

ビデオ1に接続した機器の映像・音声を確認しながらダビングしたいときに設定します。

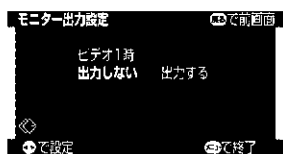
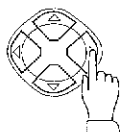
1. メニューを表示する



2. 各種設定1画面の「モニター出力設定へ」を選ぶ



3. 「モニター出力設定」画面を表示する



4. 設定を変更する



出力する : ビデオ1の信号をモニター出力端子から出力できるようにします。

出力しない : ビデオ1の信号は、モニター出力端子から出力できません。

5. メニューを終了する



BSの独立音声を聞くには

メニュー 「TV/独立音声設定」

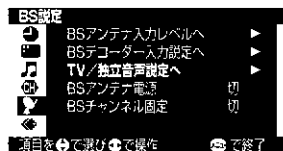
独立音声放送が行われているとき、独立音声を聞くことができます。

1. ^{BS}①…⑮ 独立放送が行われているBSチャンネルを選局する

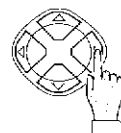
2. メニューを表示する



3. BS設定画面の「TV/独立音声設定へ」を選ぶ



4. 「TV/独立音声設定」画面を表示する



5. 音声を選ぶ



TV : ご覧になっている番組の音声を聞くとき

独立 : 番組とは関係ない音声を聞くとき

6. メニューを終了する



● St.GIGAなどの有料放送の音声はBSデコーダー側で音声を選んでください。

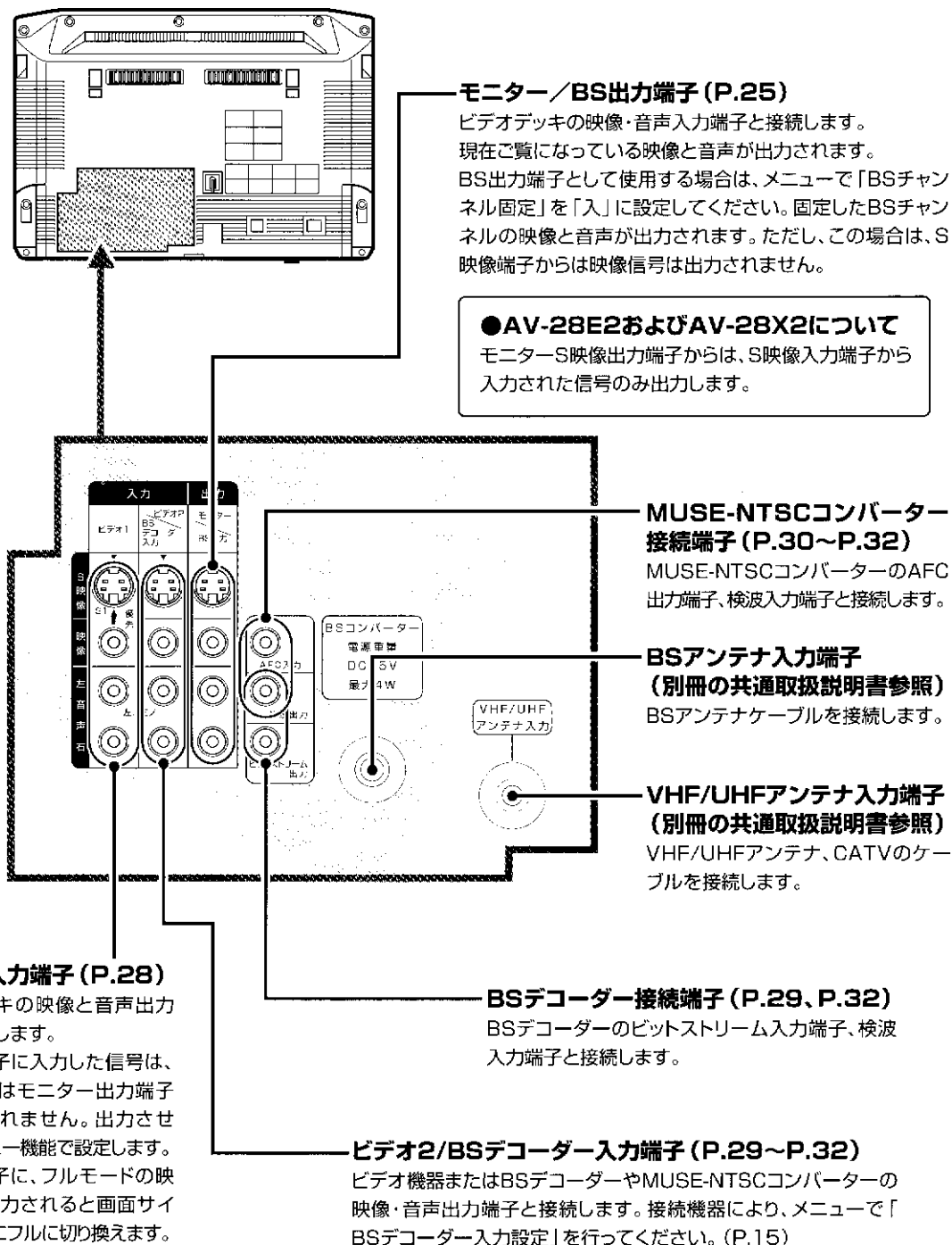
設定する

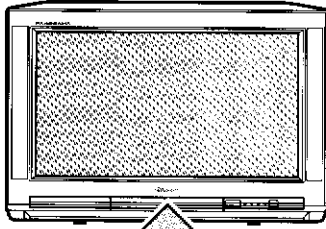
接続する

お手持ちの機器にあったページをご覧ください。(次ページ)

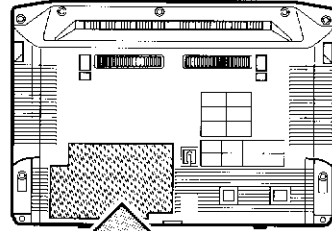
また、接続の際にはこのページの「接続端子のはたらき」および、接続機器の取扱説明書もご覧ください。

接続端子のはたらき





テレビ前面端子
(前面のドアを開けて接続します。)



テレビ後面端子

一時的に機器を接続するとき

ビデオムービー



●28ページをご覧ください。

テレビゲーム機



●12ページをご覧ください。

ビデオデッキなどを接続するとき

ビデオデッキ

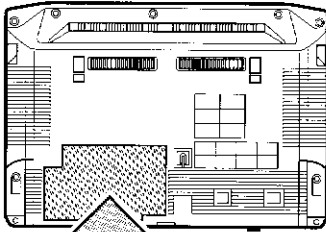


●28ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



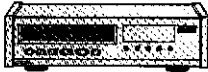
●28ページをご覧ください。



テレビ後面端子

複数の機器を組み合わせるとき

ビデオデッキ



+

BSデコーダー



●29ページをご覧ください。

ビデオデッキ



+

MUSE-NTSCコンバーター



●30ページをご覧ください。

ビデオデッキ



+

BSデコーダー



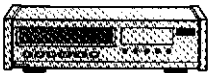
+

MUSE-NTSCコンバーター



●31ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



+

BSデコーダー



●29ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



+

MUSE-NTSCコンバーター



●30ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



+

BSデコーダー



+

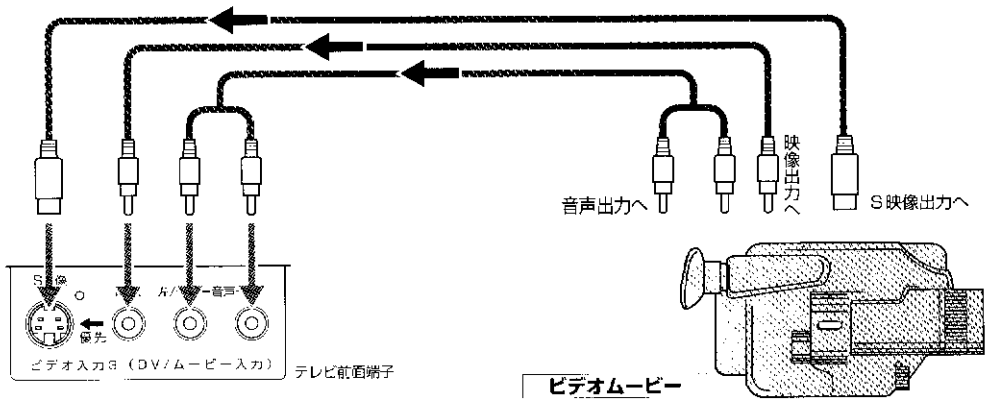
MUSE-NTSCコンバーター



●32ページをご覧ください。

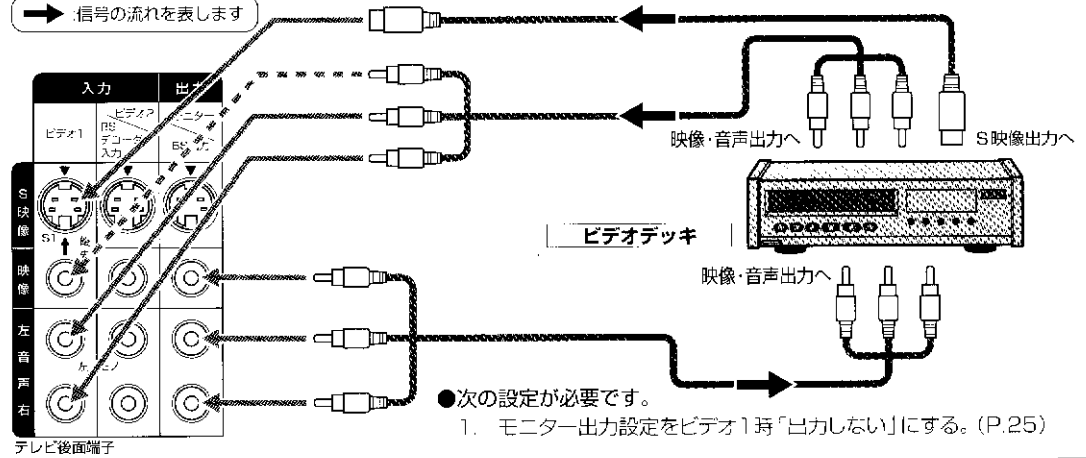
■ビデオムービーの接続

→ : 信号の流れを表します



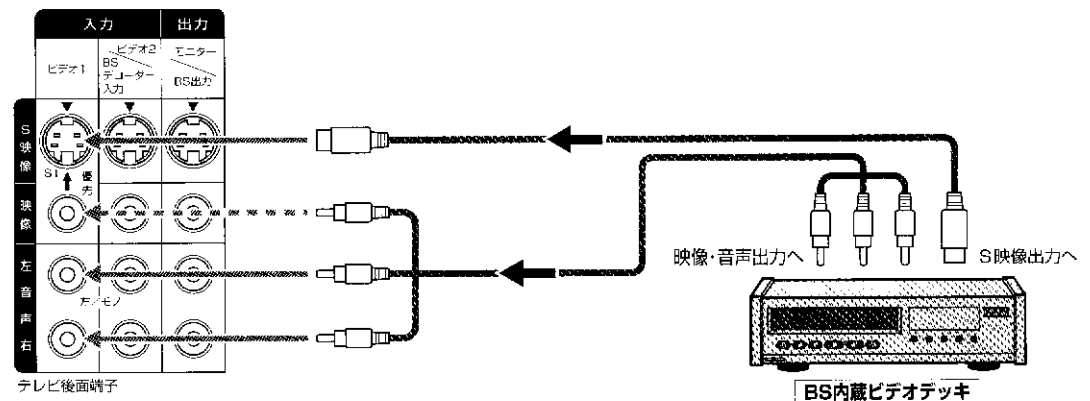
■ビデオデッキの接続

→ : 信号の流れを表します

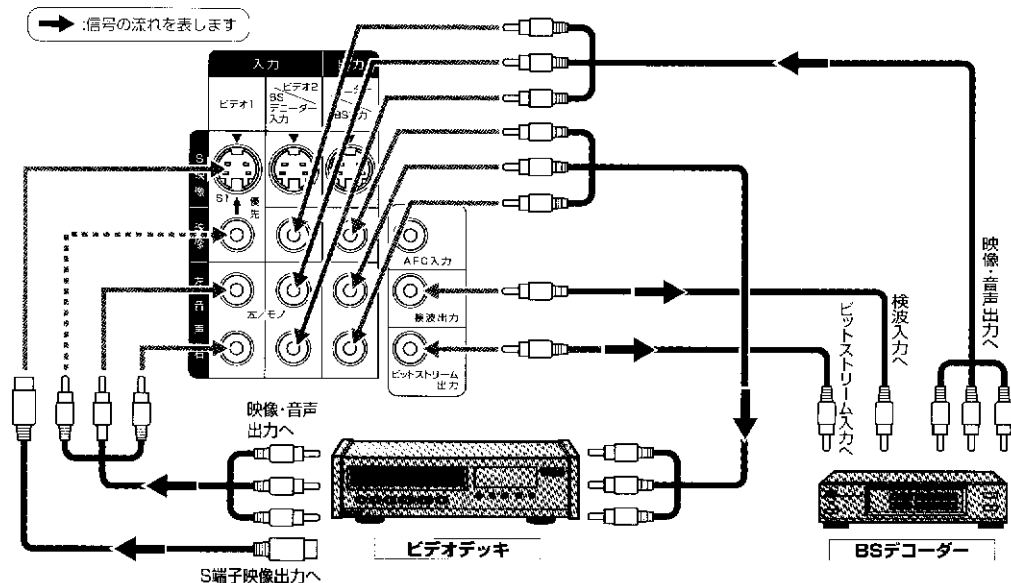


■BS内蔵ビデオデッキの接続

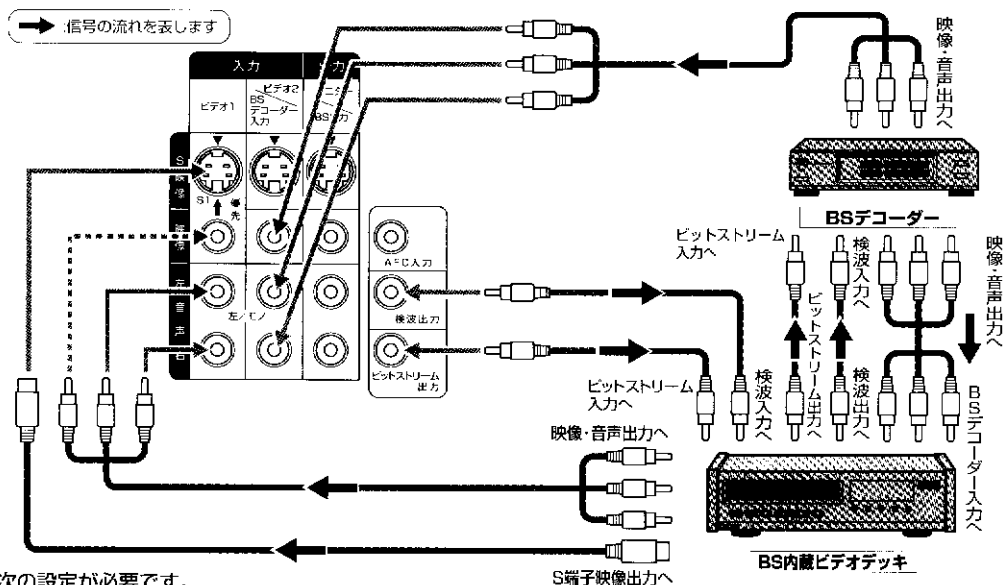
→ : 信号の流れを表します



■ビデオデッキとBSデコーダーの接続



■BS内蔵ビデオデッキとBSデコーダーの接続



WOWOWを見るには

1. BSデコーダーの電源を入れる
2. BS5チャンネルを選ぶ

・二重音声はBSデコーダー側で選びます。

St.GIGAを聞くには

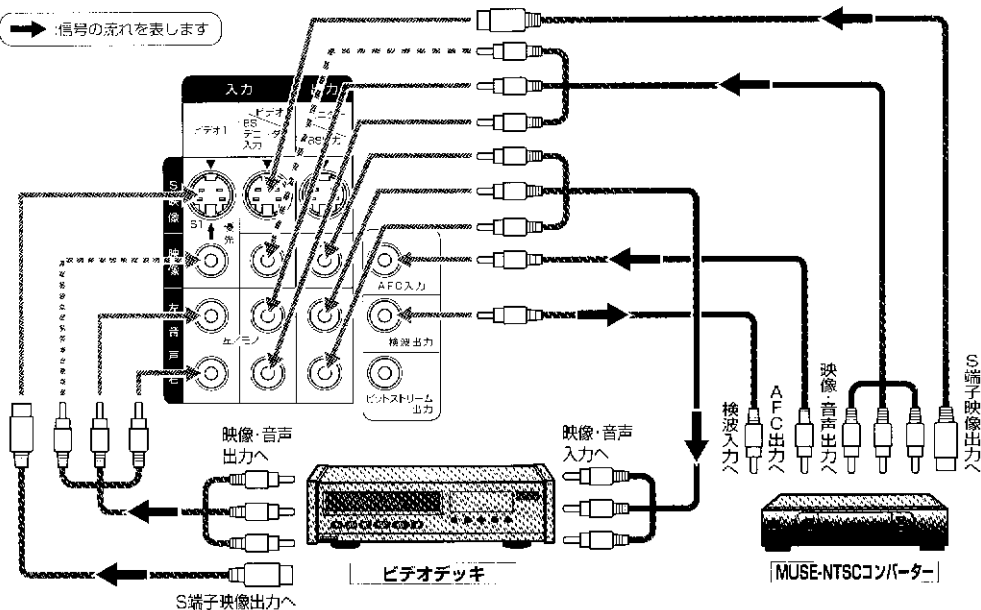
1. BSデコーダーの電源を入れる
2. BS5チャンネルを選ぶ

・独立音声はBSデコーダー側で選びます。

接続ガイド

■ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ 信号の流れを表します

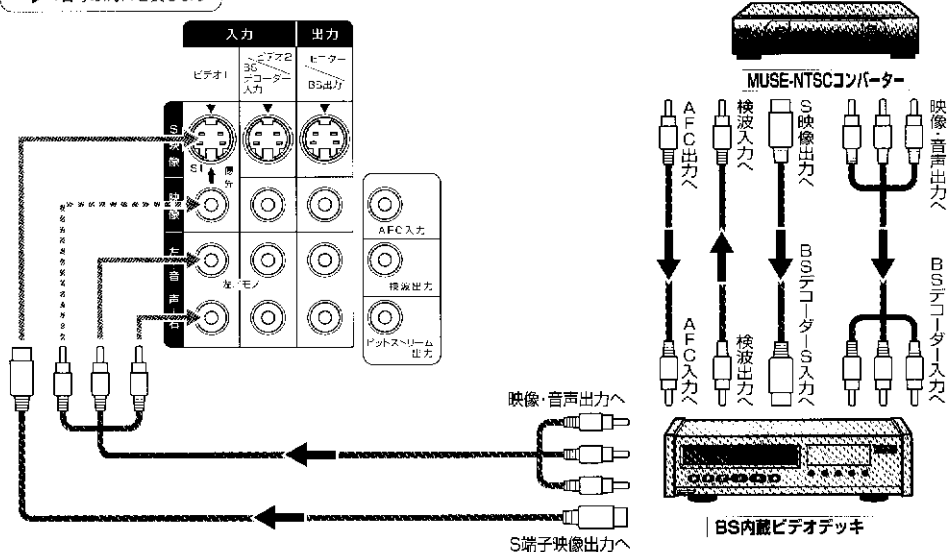


●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.15)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.25)

■BS内蔵ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ 信号の流れを表します



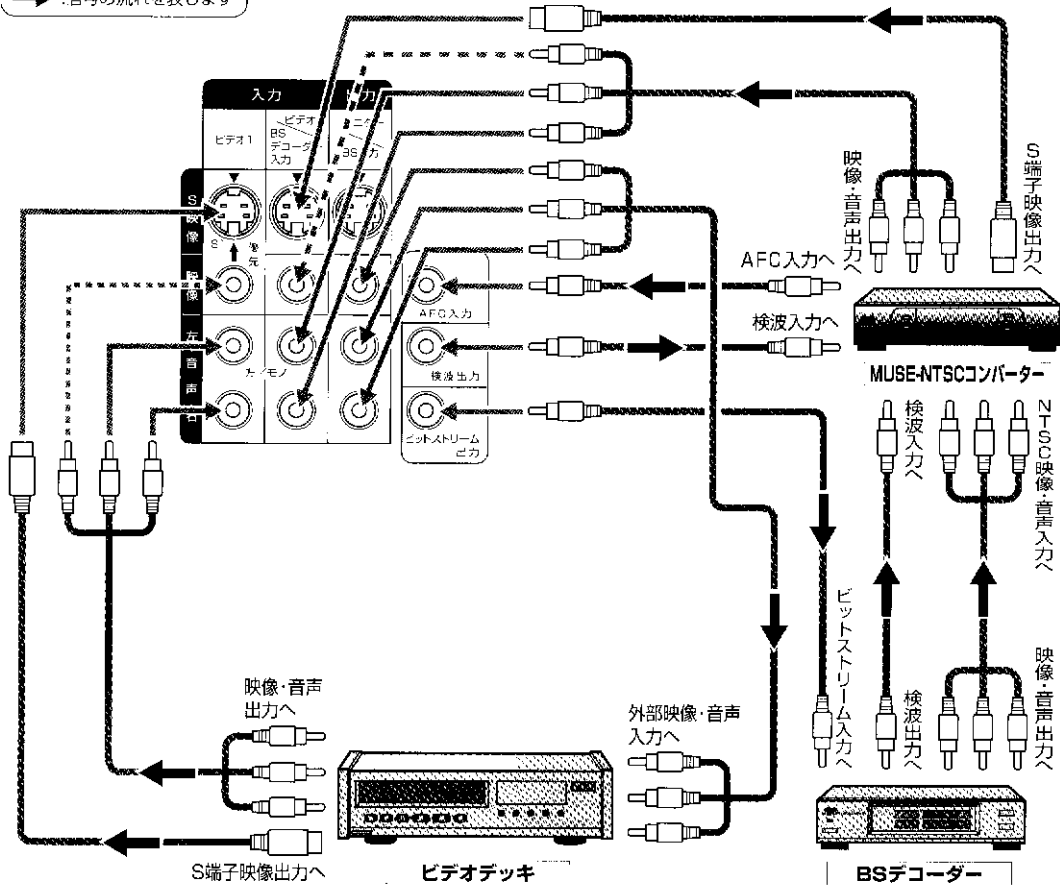
ハイビジョン番組を見るには

1. MUSE-NTSC コンバーターの電源を入れる
2. BS9 チャンネルを選ぶ

- ・BS内蔵ビデオデッキを接続している場合は、テレビの入力をビデオ1に切り換え、ビデオデッキ側でBS9チャンネルを選んでください。
- ・二重音声は、MUSE-NTSC コンバーター側で選びます。

■ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ :信号の流れを表します



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.15)
2. モニター出力設定をビデオ時「出力しない」にする。(P.25)

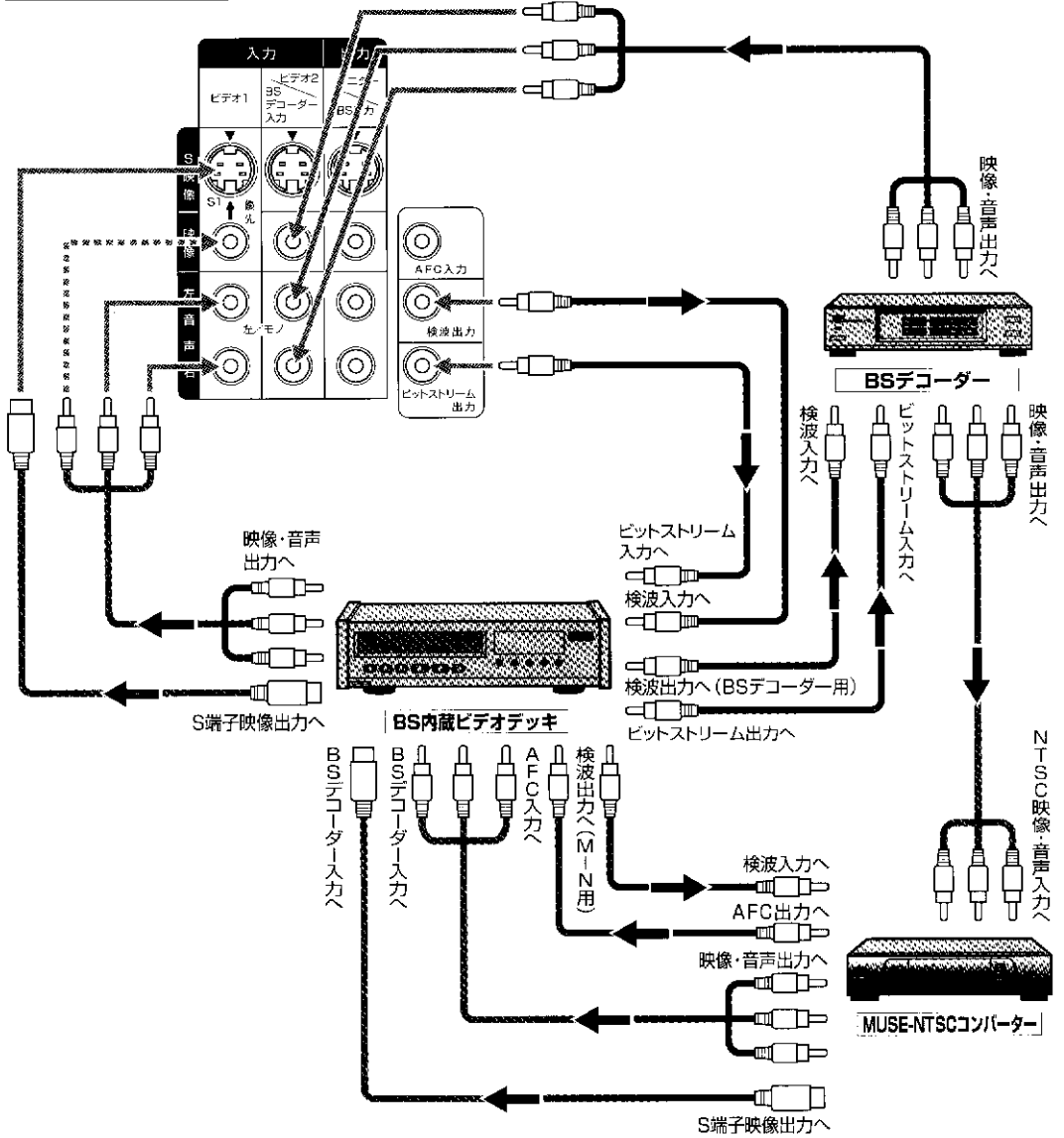
BS放送を見るには／ハイビジョン番組を見るには

1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

接続する

■BS内蔵ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ :信号の流れを表します



- 次の設定が必要です。
1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.15)

BS放送を見るには

1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

ハイビジョン番組を見るには

1. テレビの入力をビデオ1にする
2. ビデオ側でBS9チャンネルを選ぶ

故障かな?と思ったらまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状

ここをお確かめください

電源が入らない

・電源プラグがはずれていませんか。

リモコンで操作できない

・本体の電源ランプは点灯していますか。
点灯していなければ本体の電源ボタンを押してください。
・電池の消耗が考えられます。操作できるか確認してください。

VHF、UHFが映らない

・アンテナは正しく接続されていますか。(別冊の共通取扱説明書参照)
・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.16~18)

CATVが映らない

・受信契約はお済みですか。
・ケーブルは正しく接続されていますか。
・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.18、19)

BSが映らない

・BSアンテナは正しく接続されていますか。(別冊の共通取扱説明書参照)
・BSアンテナの向きが変わっていませんか。(P.15)
・コンバーターへ電源が供給されていますか。(P.14)

BS有料放送が映らない

・BSデコーダーは正しく接続されていますか。(P.29)
・BSデコーダーの電源は入っていますか。
・BSデコーダー入力設定は「使用する」になっていますか(P.15)

チャンネル合わせができない

・VHF、UHF チャンネルを選んでいませんか。
BSチャンネルやビデオ入力などを選んでしていると設定できません。

色が出ない、おかしい

・受信周波数がずれていませんか。
チャンネル編集でファイン調整をしてみてください。(P.18)
・色合いや色の濃さの調節をしていませんか。
映像調節の設定を標準にしてください。(P.22)

音が出ない

・ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。(P.37)

音が出ない(BSのみ)

・独立音声の放送がないときに、独立音声を選んでいませんか。(P.25)

音声がかぶって聞こえる

・2カ国語放送の音声は「主+副」音声になっていませんか。(P.5)

接続したAV機器の映像、
音が出ない

・AV機器は正しく接続されていますか。(P.26~32)
・接続しているAV機器の電源は入っていますか。
・接続機器の入力端子と合ったビデオ入力ボタンを押していますか。
・入出力端子の設定は間違っていないか。(P.26)

BSチャンネルが選べない、
BSの音声切り換えができない

・BSCH固定ランプが点灯していませんか。
BSチャンネル固定中は切り換えられません。録画が終わっていたらBSチャンネル固定を解除してください。(P.11)

故障かな？と思ったらまず確かめて(つづき)

症状

突然電源が切れた

ここをお確かめください

- ・オフタイマーを設定していませんか。(P.8)
- ・おトク設定や無操作電源オートオフ機能を設定していませんか。(P.20)
- ・放送終了後に電源が切れた場合は、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(P.21)

無信号電源オートオフを「入」にしても、
放送終了後電源が切れない

- ・ご覧のチャンネルの放送が終了したあと、時折、別の放送局の映像が映ったり、音声がわずかに聞こえたりしませんか。このようなとき、放送終了と判断されず、正常に動作しない場合があります。

画面表示が消えない

- ・ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいませんか。入力信号が無いときは強制的に表示され、消すことはできません。(P.5)

●以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善されることもありますが、どうしてもさげられない場合もあります。

雪が降っているような画面(スノーノイズ)で雑音が出る

- ・アンテナは正しく接続されていますか。
- ・アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。
- ・アンテナの向きが変わっていたり、壊れたりしていませんか。

画像が2重、3重になる(ゴースト)

- ・山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

- ・ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

- ・無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

本機が正常に操作できなくなった

- ・外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことが考えられます。電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

このようなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じるがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているため、人体に影響はありません。
- 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。
- 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- 磁石やスピーカーあるいはブースターなどを近づけたとき、画面がゆれたり色のむらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているため故障ではありません。

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって設定中の機能を解除してから再度操作してください。

メッセージ

無操作のためまもなく電源が切れます
ので音量ボタンを押して下さい

BSアンテナ電源を確認して下さい

BSチャンネル固定中のため操作できません

BSモードではありません

ゲーム入力がビデオ2に設定されています

意味

無操作電源オートオフ設定が「する」になっている。おトク設定が「入」になっている
→電源を切らないときは、音量ボタンを押してください。
→3時間以上操作しない場合でも電源が切れないようにしたいときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定し(P.21)、おトクボタンを押しておトク設定を「メニュー連動」にしてください。(P.20)

共聴アンテナなど、他のBS機器から電源を供給しているとき、BS電源を「入(連動)」にした。

→BSアンテナ電源を「切」にしてください。(P.14)既に、「切」に設定されているときは、おトクボタンを押しておトク設定を「メニュー連動」にしてください。
BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられる。
→販売店に確認してもらってください。

BSチャンネル固定を「入」にしているとき、以下の操作をしようとした。

- BSアンテナ電源設定
- BSデコーダー入力設定
- 固定したBSチャンネルを見ているときに、二重音声あるいはTV/独立音声を切り換えようとした。

→BS録画をしていないことを確認の上、BSチャンネル固定を「切」に設定し、再度操作してください。(P.11)

BSチャンネルが選ばれていないときに、BSアンテナ入力レベルの確認をしようとした。

BSチャンネルが選ばれていないときに、BSアンテナ電源設定を変更しようとした。

→BSチャンネルボタンを押してから再度操作してください。

ゲーム入力の設定が「ビデオ2」に設定されているときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。

→ゲーム入力を「ビデオ2」以外に設定し、再度操作してください(P.12)。
ビデオ入力を選んでいるときに、チャンネル編集や来週番組予約をしようとした。
→チャンネル1~12ボタン、BS1~15ボタンを押し、再度操作してください。

故障かな？と思ったらまず確かめて(つづき)

メッセージ

テレビ/BSモードではありません

テレビモードではありません

時計を合わせて下さい

ビデオ2選択中のため操作できません

ビデオモード選択中のため操作できません

無信号のためまもなく電源が切れます

レギュラーのため操作できません

意味

ビデオ入力を選んでいるときに、チャンネル編集や来週番組予約をしようとした。
→チャンネル1~12ボタンBS1~15ボタンを押し、再度操作をしてください。

ビデオ入力、BSチャンネルを選択しているときに地域チャンネル設定をしようとした。
→チャンネル1~12ボタンを押し、再度操作してください。

本機の時計設定をしないで来週番組予約あるいは番組予約タイマー、おはようタイマーの設定をしようとした。
→本機の時計合わせをしてください。(P.14)

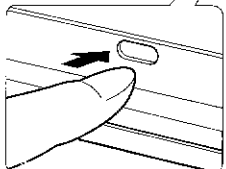
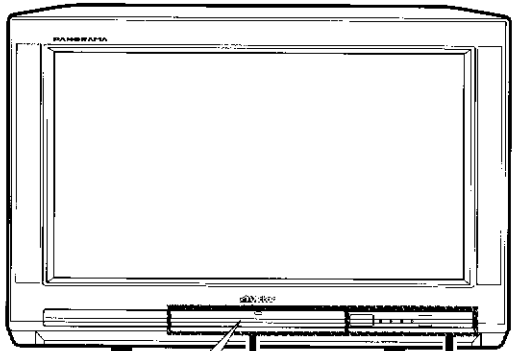
ビデオ2を選んでいるときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。
→チャンネル1~12ボタンを押し、再度操作してください。

ビデオ入力を選んでいるときに音声切換ボタンを押した。
→音声の切り換えは、ビデオ側で行ってください。

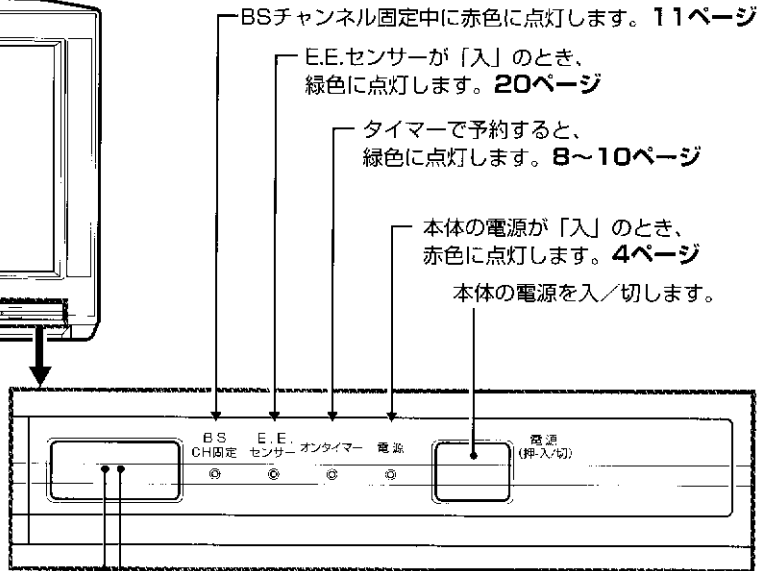
無信号電源オートオフが「する」になっている。あるいは、おトク設定が「入」になっている。
→電源を切らないときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定し(P.21)、おトクボタンを押しておトク設定を「メニュー連動」にしてください。(P.20)

画面サイズがレギュラーのとき、画面上下移動をしようとした。
→レギュラーサイズのとき、画面上下移動はできません。

各部のはたらきと参照ページ (本体)



■ドアの開けかた



リモコンから送られてくる信号をキャッチします。

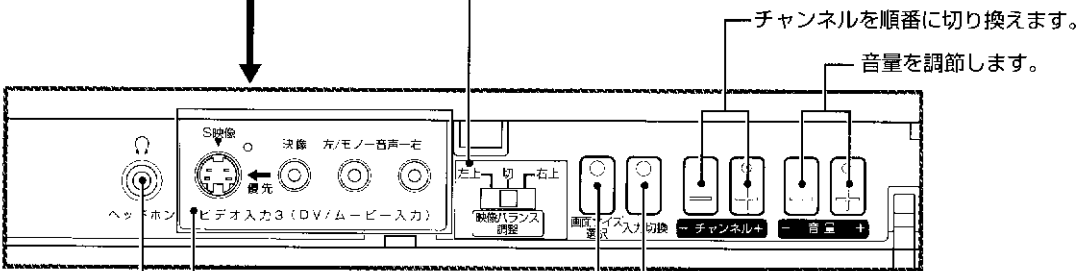
E.E.センサーが「入」のとき、部屋の明るさを感知します。

映像バランスを調整する (AV-32F2のみ)

地磁気の影響などで映像が左右に傾いているとき、水平になるように調整します。

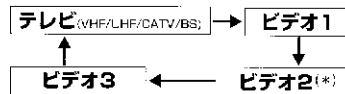
右上：正面から見て右上に傾いた映像を補正

左上：正面から見て左上に傾いた映像を補正



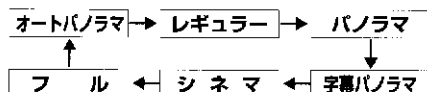
ビデオムービーやテレビゲーム機などを接続します。12、28ページ

入力を順番に切り換えます。



(*) BSデコーダー入力端子として使用しているときは選べません。(P.15)

画面サイズを順番に切り換えます。



市販のステレオミニジャック付きのヘッドホンを接続します。

各部のはたらきと参照ページ (リモコン)

チャンネル番号や
時刻を表示する
5ページ

映像設定を選ぶ
5ページ

ゲームに適した映像
画面サイズにし
入力を切り換える
12ページ

電源を自動的に切る
8ページ

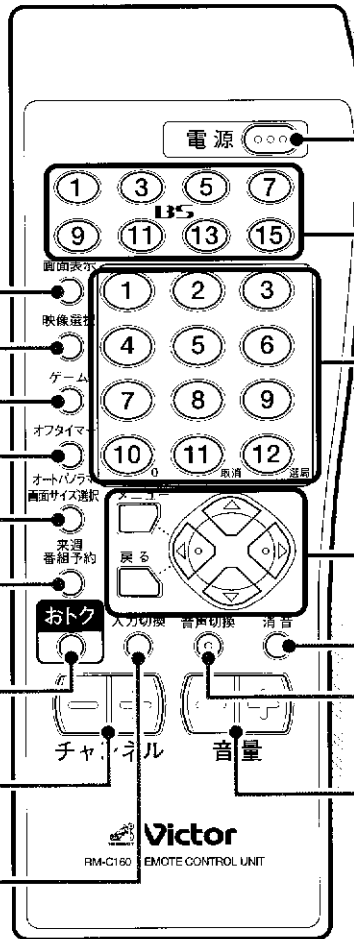
画面サイズを
切り換える
6ページ

次週、同じ番組を
見逃さないように
オンタイマー予約する
9ページ

節電機能の
組み合わせを選ぶ
20ページ

チャンネルを順番
に変える
4ページ

ビデオ機器の
映像を見る
5ページ



電源を入/切する
4ページ

BSチャンネルを選ぶ
4ページ

チャンネルを選ぶ
4ページ

メニュー機能进行操作する
13ページ

音を消す
5ページ

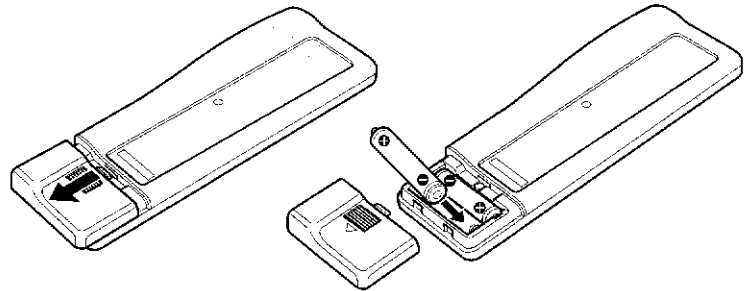
二重音声放送の音声を
切り換える
5ページ

音量を調整する
4ページ

リモコンに電池を入れる

単4乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の- (マイナス) 側を先に入れてください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使い方、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。



主な仕様

項目	型名	AV-28E2, AV-28X2	AV-28F2	AV-32F2
種類		カラーテレビ		
受信方式		NTSC		
受信チャンネル		VHF 1~12/UHF 13~62/CATV C13~C38/ BS 1・3・5・7・9・11・13・15		
使用電源		AC100V、50/60Hz		
消費電力		138W、 待機時0.7W	139W 待機時0.7W	142W、待機時0.8W
年間消費電力量		169kW・h/年	172kW・h/年	178kW・h/年
画面寸法(幅×高さ×対角)		57.2×32.2×65.7cm		65.9×37.1×75.6cm
音声出力		10W+10W(8Ω)		
スピーカー		8×12cm、2個		
アンテナ端子		VHF/UHF 75Ω、F型 BS 75Ω、F型(BSコンバーター用電源DC15V 4W重畳)		
入力・出力端子	ビデオ1/2/3入力端子 (ビデオ2はデコーダー入力と共用) (ビデオ1のみS1映像です)	S映像 : Y 1Vp-p、75Ω、同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号)、75Ω 映像 : 1Vp-p、75Ω、同期負 音声 : 0.5Vrms、ハイインピーダンス		
	モニター出力端子 (BS出力と共用)	S映像 : Y 1Vp-p、75Ω、同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号)、75Ω 映像 : 1Vp-p、75Ω、同期負 音声 : 0.5Vrms、ローインピーダンス		
	ビットストリーム出力端子	0.5Vp-p、75Ω		
	検波出力端子	0.67Vp-p、75Ω		
	AFC入力端子	BTA S-1003に準拠		
	ヘッドホン端子	直径 3.5mm ステレオミニジャック		
最大外形寸法(幅×高さ×奥行)		72.5×49.5×47.8cm	81.7×55.0×55.0cm	
質量(重さ)		35kg	36kg	48kg
付属品		表紙をご覧ください。		
別売品		テレビスタンド RK-C28WA2(28型用) RK-C32WA3(32型用) アンテナ混合器 VZ-84		

※このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。

This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※テレビの型(28型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

※年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

※AV-28F2およびAV-32F2は、「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様相談センター
別冊「共通取扱説明書」の 15、16ページをご覧ください。	東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】 <small>〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル</small> 大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】 <small>〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル</small>

愛情点検 ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、市川などの影響や、使用の割合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なう事故につながることもあります。

このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

➔

ご使用中 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066